

平成 29 年度 福岡市立 [博多中] 学校・園 学校評価計画書

Action		Plan	
学校・園の現状・実態		めざす学校像・子ども像・教員像	
<p>○基本的な生活習慣が身についてきており、正義が通り、安心・安全な学校になってきている。</p> <p>○学力の向上については、全国および福岡市の平均に対し、努力を要するという判定である。学年によっては、同程度やや上回っている教科も出てきている。</p> <p>○遅刻者や生活違反者は減少しているが、不登校あるいは不登校傾向の生徒が多いのが、課題である。</p>		<p>○生徒・保護者・地域から信頼され、生徒一人ひとりの夢が育ち、正義が通る安心・安全な学校。基礎学力や生きる力を身につけさせ、生徒が活気に満ちた活動をする学校。</p> <p>○基本的な生活習慣を身につけ、自他を尊重し、思いやりと感謝の心にあふれた生徒。夢を抱き、実現に向け、粘り強く挑戦するたくましい体力と精神力を備えた生徒。</p>	
		重点目標	指標(取組指標・成果指標)
		基本的な生活習慣の向上	<ul style="list-style-type: none"> 全職員による校門・下足場での挨拶運動、授業中での挨拶・チャイム席指導の徹底(100%)。 生徒指導委員会だけでなく、学年を越えて学校全体での共通理解と共通実践の徹底。
			<ul style="list-style-type: none"> 無言・無音清掃の実施・徹底。(100%) 家庭との連携の徹底と継続。(3つの訪問)
課題	今後の改善方策	学力の向上 (家庭学習の充実) (ノーマディアの取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> 小中9ヶ年を見据えた授業公開と授業研究の実施。(授業規律の徹底・めあてとまとめの明記等) はかたよいよいノートの内容・質の向上を図る。
基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> 博多中スタンダードの啓発・徹底。 博中当たり前基準10カ条の啓発・徹底。 師弟同行、率先垂範、やまびこ指導の徹底。 		<ul style="list-style-type: none"> 生徒会・保護者を巻き込んだノーマディアチャレンジの実施(定期考査前)。 全国学力・学習状況調査で、全教科平均以上を目指す。
学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 朝の朝学習の充実、発展。「はかたよいよいノート」の充実、徹底。 小中9ヶ年を見据えた共通理解と共通実践の徹底。 補充的・発展的な学習の実施。 	不登校生徒の減少	<ul style="list-style-type: none"> QUアンケート、いじめアンケート(毎月)を実施・検証を行い、学年を越えて指導に生かす。 生徒会を中心に、いじめゼロサミットの参加、いじめゼロ集会(年1回)や遅刻ゼロコンクール(年2回)等の実施。 生徒会、部活動を活性化し、魅力ある学校づくりを図る。 小中連携の充実を図り、合同会議や家庭訪問等の実施。
不登校生徒の減少	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの充実を図る学級づくりやわかる授業づくりの取組の充実。 小学校からの不登校生徒が多いので、SCやSSW、関係機関と連携し、定期的な合同会議や家庭訪問の実 		